

ことば れいぶん
1. 言葉と例文

1 ウォーミングアップ

()の中には、どんな言葉が入るでしょうか？……

A: 「親友」とは、どんな友人のことを言いますか。

B: 気が()友人のことです。「親友」とは、()を割って話せます。

ことば
2 言葉

はら 腹	<p>～をくくる [どのような結果でも受け止めることを決心する・覚悟する] 自信がなくても、腹をくくってやるしかない。</p> <p>～を読む [相手の考えを推測する] どんな条件を出してくるのか、相手の腹を読む。</p> <p>～を割る [本当の気持ちや考えを隠さずに話す] お互いが腹を割って話さないと、真に理解し合うことはできない。</p>
むね 胸	<p>～が詰まる [喜びや悲しみ、かわいそうに思う気持ちでいっぱいになる] 今日でお別れかと思うと、胸が詰まった。</p> <p>～を貸す/借りる [練習の相手をする/してもらう] 試合前、先輩に胸を貸してもらい/借りて、何度も練習をした。</p> <p>～を突く [はっとする、心に深く感じる] 先生が私のことを心配して言った真剣な言葉が私の胸を突いた。</p>
むね 懐	<p>～が暖かい/寒い [お金を持っている/持っているお金が少ない] 昨日は給料日で懐が暖かかったので、仕事の後、みんなと飲みに行った。</p> <p>～が深い [心が広く、包容力がある] 社長は懐が深い人で、ライバル会社が倒産しそうなときに援助をした。</p>
あし 足	<p>～が早い [腐りやすい] 豆腐は足が早い食べ物なので、今日中に食べてください。</p> <p>～が出る [予算よりも出費のほうが多くなる・赤字になる] 予想よりもお金がかかって、足が出てしまった。</p> <p>～を洗う [好ましくない行為をやめる] 昔は悪いことをしていたが、今は足を洗って、真面目な生活をしている。</p>

み 身	<p>～を立てる [ある職業や技術などを生計を立てる手段にする] 料理人として身を立てていきたい。</p> <p>～を引く [今までの立場や地位から離れる・引退する] 私よりも後輩のほうが適任だと思ったので、身を引いた。</p> <p>～にしみる [経験して深く心に感じる] 会社に就職して、自分の日本語力が足りないことが身にしみてわかった。</p>
き 気	<p>～が引ける [相手に引け目があって、遠慮する] 前の借金をまだ返していないので、また借金を頼むのは気が引ける。</p> <p>～が置けない [遠慮したり、気を遣ったりしなくてもいい] 彼は幼稚園からずっと付き合っている、気が置けない友達だ。</p> <p>～が晴れる [心配や気になることがなくなって、気分がすっきりする] 言いたいことを言ったら、気が晴れた。</p> <p>～に障る [嫌な気持ちになる] 私の言い方が悪くて、気に障ったとしたら、すみません。</p> <p>～に病む [心配する・悩む] 失敗したことを気に病むよりも、これからどうするか考えたほうがいい。</p> <p>～を利かせる [相手の気持ちや立場に合わせて配慮する] 二人だけで話をしたそうだったので、気を利かせて部屋を出た。</p> <p>～を抜く [緊張していた状態から気持ちを緩める] これまで順調に進んでいるが、最後まで気を抜かないようにしましょう。</p> <p>～を紛らわす・紛らす [気持ちをほかのことでごまかす] 結果が気になるのはわかりますが、散歩でもして気を紛らわしたらどうですか。</p> <p>～を持たせる [相手に期待させる] 付き合う気もないのに気を持たせるような態度を取るべきではない。</p>
いき 息	<p>～が詰まる [緊張しすぎて、苦しくなる] 試験前で皆がピリピリしていて、教室にいると息が詰まる。</p> <p>～を呑む [驚いて一瞬息を止める] あまりの美しさに息を呑んだ。</p> <p>～を引き取る [死ぬ・亡くなる] 祖母は家族に見守られて、静かに息を引き取った。</p> <p>～をつく [緊張などから解放される・ほっとする] 息をつく暇もないくらい忙しい。</p>

心	<p>～が通う [お互いに理解し合う] <small>かれ せいかく しゅみ ちが</small> 彼とは性格も趣味も違うのに、なぜか心の通う友達になった。</p> <p>～を奪われる [夢中になる] <small>ストーリー</small> だけでなく映像や音楽のすばらしさに心を奪われた。</p> <p>～を砕く [いろいろと気を遣う] <small>おや 子ども しわ</small> 親は子供が幸せになるように心を砕いている。</p>
虫	<p>～がいい [自分の都合だけを考えること] <small>じぶん つごう</small> 自分に都合がいい条件のときだけ引き受けるなんて、虫がいい。</p> <p>～が好かない [気に入らない・好きになれない] <small>どうも あの人</small> にはばかにされている気がして、虫が好かない。</p>
泥	<p>～をかぶる [ほかの人の責任を負う・嫌な役目を引き受ける] <small>せんきょ はん せいじ か まも ひしょ どうろ</small> 選挙違反をした政治家を守るため、秘書が泥をかぶって逮捕された。</p> <p>顔に～を塗る [恥をかかせる・面目を失わせる] <small>おや かお どうろ</small> 親の顔に泥を塗るような行動をしてはいけない。</p>
その他	<p>花が咲く [盛り上がる] <small>こうこう じだい ゆうじん はな</small> 高校時代の友人と話していると、昔話に花が咲く。</p> <p>芽が出る [努力して、成功しそうな様子・気配が見える] <small>ごねんかん せんせい もと えんぎ まな</small> 五年間、先生の下で演技を学んでいたが、ようやく芽が出てきた。</p> <p>根に持つ [自分に悪いことをされたことをずっと覚えていて] <small>かれ わたし じゅうねんまえ い わるくち</small> 彼は私が十年前に言った悪口をまだ根に持っている。</p> <p>猫をかぶる [実際の性格を隠して、おとなしく見せる] <small>ほんとう</small> はにぎやかな性格だが、今日は猫をかぶっておとなしくしている。</p> <p>尾を引く [よくない結果の影響が続く] <small>さいしょ しつぱい お ひ</small> 最初の失敗が尾を引いて、最後まで自分の力を出すことができなかった。</p> <p>しっぽをつかむ [悪いことをした証拠などを見つける] <small>そうさ つづ</small> 捜査を続けていた警察は、ついに犯人のしっぽをつかんだ。</p>

II. 基本練習

1 用法 使い方に気を付けよう。

下線の言葉の使い方が正しい文には○、間違っている文には×を()に入れなさい。

また、間違っている場合には、下線の言葉に代わる正しい言葉を書きなさい。

- 例) お互いに腹を読んで話せば、きっと理解し合える。 (×) 腹を割って
- 息を呑むほど迫力のある映像だった。 () _____
 - 試合のとき、相手チームの監督の気を読むことも大切だ () _____
 - あまりに悲惨な映像に心が詰まって、何も言えない。 () _____
 - いつまでも失敗したことを気に障ることはない。 () _____
 - 病気の母が少しでも過ごしやすいように心を砕いている。 () _____
 - 給料日前は腹が寒いので、お弁当を作るようにしている。 () _____
 - 子供を亡くした母親の悲しみに胸を突かれた。 () _____

2 用法 使い方に気を付けよう。

□の中から適当な言葉を選んで、()に入れなさい。

- 心 足 懐 気
 - 試験が終わったが、次に面接があるので、まだ()を抜けない。
 - 祖父は()が深い人だったので、多くの人に慕われていた。
 - あまりにすてきな笑顔に()を奪われた。
 - 予算はこれ以上増やせないで、()が出ないようにしなければならない。
- 足 虫 息 身
 - はっきりした理由があるわけではないが、あの人は()が好かない。
 - ギャンブルから()を洗いたいが、どうしてもやめられない。
 - 社会に出て、親が言っていたことの意味が()にしみて、わかった。
 - 狭い部屋にいと()が詰まりそうだ。
- 花 根 尾 芽
 - ゲーム好きの友達と新しいゲームの話に()が咲く。
 - 彼女の歌を聞いたとき、将来必ず()が出て、有名になる人と思った。
 - 不合格のショックが()を引いて、しばらく何もする気にならなかった。
 - 彼女は私がみんなの前で注意したことを()に持っているらしい。

III. 実践練習 >>

1. 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。(2点×3問)

1 障る

- 1 入り口に荷物があって足に障るので、片付けた。
- 2 ずっと勉強してばかりだと頭に障るので、少しは休んだほうがいい。
- 3 私の言葉が気に障ったのか、ずっと機嫌が悪い。
- 4 食べ過ぎて、おなかに障ってしまった。

2 くくる

- 1 将来のために懐をくくって、お金をためた。
- 2 人と人の心をくくる仕事をしたい。
- 3 しっかり考えをくくってから、話したほうがいい。
- 4 自分一人でやるしかない、腹をくくった。

3 紛らわす

- 1 失敗したところを見られたので、笑って心を紛らわした。
- 2 結果が出るまでの間、冗談を言って気を紛らわしていた。
- 3 うそをついて人を紛らわすのはよくない。
- 4 悲しかったが、ずっと涙を紛らわしていた。

2. ____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。(1点×5問)

1 何の担保もないのにお金を貸してもらおうなんて、虫がよすぎる。

- 1 感じ 2 都合 3 具合 4 気持ち

2 手術後、意識が戻ったが、一週間後に亡くなった。

- 1 息を引き取った 2 息が切れた 3 息を止めた 4 息が抜けた

3 気の置けない友人たちで集まって、お酒を飲んだ。

- 1 使う 2 許せる 3 掛かる 4 利く

4 あなたのせいではないのだから、気に病むことはない。

- 1 する 2 なる 3 とめる 4 入る

5 将来は、語学を生かして、自分の身を立てていきたい。

- 1 計画 2 予定 3 活動 4 生計

3. ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。(1点×14問)

1 結局、私が責任者として()をかぶらなければならないだろう。

- 1 腹 2 猫 3 泥 4 身

2 とり肉はほかの肉よりも()が早いから、早く食べたほうがいい。

- 1 足 2 手 3 耳 4 口

3 犯人の()をつかもうと捜査している。

- 1 尾 2 頭 3 しっぽ 4 足

4 父は公の活動から()を引いて、ボランティアで活動している。

- 1 足 2 体 3 尾 4 身

5 相手の()を借りるつもりで、今年の優勝チームに練習試合を申し込んだ。

- 1 腹 2 懐 3 胸 4 身

6 愛情を持って飼えば、動物とでも心が()。

- 1 引ける 2 通う 3 広がる 4 置ける

7 以前迷惑をかけたので、またお願いするのは気が()。

- 1 すまない 2 ひける 3 つかない 4 つまる

8 この仕事が終われば、少し息が()。

- 1 はいる 2 つける 3 すえる 4 きれる

9 ずっと悩んでいたことを聞いてもらって、少し気が()。

- 1 引けた 2 押された 3 疲れた 4 晴れた

10 事務の人が気を()、明日の資料を作るだけでなく、印刷までしてくれた。

- 1 利かせて 2 配って 3 留めて 4 読んで

11 好きな人の前では猫を()しまう。

- 1 かぶって 2 借りて 3 貸して 4 のせて

12 推薦してくれた先生の顔に泥を()ようにふるまおう。

- 1 つけない 2 かぶらない 3 かけない 4 ぬらない

13 大切なお客様に失礼がないように心を()。

- 1 通わせる 2 利かせる 3 刻む 4 砕く

14 気を()、いつまでも返事をしないのは誠実ではない。

- 1 抜いて 2 見せて 3 持たせて 4 引いて